

## 弊社ターミナルソフトウェアツール(MovoNT,MovoNTF)の Windows 対応状況について

2013年2月現在、マイクロソフト社より発売されているオペレーティングシステム (Windows) における弊社ターミナルソフトウェアツールの対応状況について以下に示します。

各 Windows OS には、さまざまなエディション (Home,Professional,Ultimate など) が存在しますが、今回、ツールの動作確認を行ったエディションは以下の表に示した1種類のみとなっております。動作確認したエディションはシリーズごとに1種類のみですが、他のエディション (Home, Ultimate) でも同様の結果となるものと思われます。

但し、組み込み用のエディション (Embedded) については、弊社ターミナルソフトウェアツールのインストーラーが対応していないので対応不可とさせていただきます。

### 対応状況結果

表1 ターミナルソフトウェア対応状況 (Windows OS 32bit 版)

|                        | MovoNT 2.3D | MovoNTF-Win 1.8 |
|------------------------|-------------|-----------------|
| XP Professional SP3 注1 | ○           | ○               |
| Vista Business SP2 注1  | ○           | ○ 注2            |
| 7 Professional SP1 注1  | ○           | ○ 注2 注3         |
| 8 Pro                  | ○           | ○ 注2            |

記号意味 : ○ … 動作可

注1) 各 OS のサービスパックは最新のものをご適用してください。

注2) MOVO device USB ドライバは自動にて正しく認識できませんので、デバイスマネージャから手動にて更新させる必要があります。

USB ドライバ参照先フォルダ例 … C:\Program Files\Servoland\usbdriver

USB ドライバインストール中に windows セキュリティ画面が表示され、「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」とメッセージが表示されますが、「このドライバソフトウェアをインストールします(I)」を選択することで正しくインストール (更新) が完了します。

注3) USB 接続にてサーボドライバと通信している場合、!!! コマンドにてサーボドライバをリブート (再起動) させると、OS 側にてデバイスドライバの再認識に失敗します。

その場合には、サーボドライバに接続されている USB ケーブルを抜き差しし直すか又は、サーボドライバの電源を入れ直すことで正しく再認識されます。

### ご注意

弊社ドライバのネットワークモデルにおいて USB 接続にてドライバと通信されている場合に、ドライバのクラス (電圧・電流階級) や周囲環境によってはそのノイズ (スイッチングノイズなど) を受けてしまい、通信不良が発生する場合がございます。

その場合には USB 接続ではなく、よりノイズ耐性のある Ethernet 接続にてご利用ください。

表 2 ターミナルソフトウェア対応状況 (Windows OS 64bit 版)

|                        | MovoNT 2.3D | MovoNTF-Win 1.8 |
|------------------------|-------------|-----------------|
| XP Professional SP3 注1 | —           | —               |
| Vista Business SP2 注1  | —           | —               |
| 7 Professional SP1 注1  | ○           | △ 注2            |
| 8 Pro                  | ○           | △ 注2            |

記号意味 : ○ … 動作可、 — … 未確認、 △ … USB ドライバ未対応

注 1) 各 OS のサービスパックは最新のものをご適用してください。

注 2) MOVO device USB ドライバが認識できません。(PC-MOVO 間 USB 接続不可。)  
(MOVO device USB ドライバが 64bit 版の Windows に未対応の為。)

ご注意

弊社ドライバのネットワークモデルにおいて USB 接続にてドライバと通信されている場合に、ドライバのクラス (電圧・電流階級) や周囲環境によってはそのノイズ (スイッチングノイズなど) を受けてしまい、通信不良が発生する場合がございます。

その場合には USB 接続ではなく、よりノイズ耐性のある Ethernet 接続にてご利用ください。

MovoNT 2.3D 及び、MovoNTF-Win 1.8 より前の弊社ターミナルソフトの各 Windows に対する対応状況についてはサポート致しかねますので、最新の弊社ターミナルソフトをご利用ください。

今日現在 (2015 年 2 月 6 日) までに以下の報告がございましたのでご連絡致します。

- MovoNTF 1.8 において、Windows 7 の 32bit 版にて USB 接続にて!!!コマンドを使用された場合、OS 側にてデバイスドライバの再認識に失敗することが確認されました。  
この場合は、サーボドライバに接続されている USB ケーブルを抜き差しし直すか又は、サーボドライバの電源を入れ直すことで正しく再認識されます。
- MovoNT 2.1 において、Windows 7 の 64bit 版にインストールさせる際に「互換性がない」などのメッセージ窓が表示され、インストール作業が継続できない事例がありました。  
その際、ユーザー様にてお使いの OS が Professional 版でしたので、Windows 7 の追加機能の 1 つである Windows XP モードをご利用いただくことで問題が解決されました。

Windows 7 の追加機能の Windows XP モードを利用するには、エディション (Professional など) による制限がございますので、マイクロソフト社のサイトにてご確認ください。

なおこの Windows XP モードは Windows 8 以降ではサポートされておりませんので、その際は最新の弊社ターミナルソフトをご利用ください。

また、USB-RS232C 変換ケーブルのご使用上の注意と致しまして、一部の USB-RS232C 変換ケーブルにおいて正常に動作しない (通信ができない) 場合があるようです。

これは、USB-RS232C 変換ケーブルのデバイスドライバの不具合が原因であると思われますので、最新のデバイスドライバに更新するなどにて対応してください。

弊社にて、正常動作が確認された USB-RS232C 変換ケーブルは以下のものとなっております。

- I-ODATA 製 USB シリアル変換アダプター (型式 : USB-RSAQ5)
- BUFFALO 製 USB シリアル変換ケーブル (型式 : BHC-US01/GP)